



進路を決める時期に 3年「入試説明会」

3年生の生徒、保護者を対象に、10月28日(月)に入試説明会を実施しました。親子が並んでランチルームに座り、3年部職員から、今後の受験日程や各入学者選抜の内容について真剣に聞き入っていました。

この紙面を通じて、1、2年生にもお知らせしたいことは、高校等への進学は「ゴールではなく新たなスタートである」ことです。進学先では、すぐに卒業後に向けた情報が提示されます。その上で「高校卒業後に何をしたいの?」「文系?理系?専門学校?就職?」「必要な資格は…」等、矢継ぎ早に選択を迫られます。だからこそ、自分の興味や関心、適性など、将来を見据えて進路を深く考える必要があるのです。この機会に「人と関わる仕事がしたい、ものづくりに興味がある、人を結びつけるのが好き」など、自分自身を深く掘り下げて考えてみましょう。

なお、昨年から報道されているように、秋田県では県立高校入試の出願について、2026年度入試からのオンライン化に着手しています。現2年生が初年度となる見込みです。システムが導入されると受験生は、願書などをパソコンやスマートフォンで作成できるようになる他、オンライン上で各高校に送信することができるということです。大学入試並に便利になる一方で、締切日時が厳密になることが想定されますので、親子間での情報共有やコミュニケーションがますます大事になります。



2年生が新リーダーに! 生徒会任命式・生徒総会

3年生の後を引き継いで、2年生をリーダーとする後期生徒会がスタートしました。10月30日(水)に後期任命式と後期生徒総会を行い、生徒会事務局や各専門委員会について、代表者の任命や、後期の活動目標と活動計画の審議を行いました。生徒から出された意見や要望には、目新しいものもあり、学校生活をこれまで以上に良くしようとする建設的な内容がほとんどでした。代表生徒の感想発表を紹介します。

- ・生徒と専門委員会の意見交換が充実し、とてもよかったと思いました。ここで生まれた意見をその場限りではなく、しっかりと委員会で話し合ってもらいたいです。(1B〇〇 〇〇さん)
- ・今回の生徒総会でたくさんの意見が出て大内中学校を更によりよくしたいという思いが伝わってきました。また、前期の三年生の活動や、今回の生徒総会から出た意見や要望をもとに各委員会で話し合っ、よりよい大内中学校にしていきたいと思います。(2B〇〇 〇〇さん)
- ・今日の生徒総会では、2年生や3年生だけでなく、1年生からも積極的に意見が出ていたし、その意見も今まで出ていた同じような意見ではなく、今までになかったような意見がたくさん出ていて、とても良かったと思います。これからも、今までにないような新しい意見をたくさん出してほしいです。(3A〇〇〇 〇さん)



生徒一人一人が生徒会の一員であり、みんなで運営するのが生徒会です。これからも、よりよい学校生活を目指して積極的に活動や行事に取り組み、大内中が前進することを期待しています。

裏面もご覧ください

あらためて食事の大切さを学ぶ

11月1日（金）に、ブラウブリッツ秋田で管理栄養士（公認スポーツ栄養士）を務める阿比留朋（あびるとも）さんを講師にお招きし、「なぜ食事が大事なの？—栄養士の仕事と成長期の食事—」と題して講演会を開催しました。この講演会は、大内地区PTA連合会とCS大内地域運営協議会が主催しています。岩谷小と大内小の6年生も加わり、家庭科や保健体育科などで学んだ知識を生かしながら楽しい時間を過ごすことができました。

阿比留さんは、子どもの頃から料理に興味があったこと、サッカーが好きで関西のプロチームを応援していたことなどがきっかけとなり、結婚を機に秋田で今の仕事に就いたことなどをお話くださいました。また、成長期の食事では、バランスが良いこととはもちろんのこと、1食に必要な主食量はお茶碗で4.5杯分に相当することを紹介していただきました。日々の食事への摂り入れ方では、①毎食の乳製品②納豆をプラス③魚の回数④味噌汁にきのこ類や海藻類⑤小魚の活用という5つのキーワードを示していただきました。

講演を聞いて、子どもたちの成長や体作り、食育の観点から「もう一品」を意識することが大切だと感じました。是非ご家庭でも食事の大切さについて話題にしていただければと思います。



【栄光の記録】

○第47回湯沢市招待中学校バレーボール大会

第3位 由利本荘市立 大内・岩城・由利・鳥海 中学校

○秋田県中学校秋季柔道大会 女子個人戦 第3位 ○○ ○○

○秋田県中学校秋季軟式野球大会 大内 1-10 平和（6回コールド）

